

奉公シツ、アル高者等ニキ恩費ニ浴シタシ

参考

第三條 吾社ハ最高機関手ハ俸給六十二円以上ナシ  
 又 然レ共未タ日給者タリ 何故取去勤者ハ重掌  
 ヲリ助役ニ昇進スルヤ 六ヶ月乃至一ヶ年ニシテ  
 副書記即チ月俸者タリ吾等ニ機関助手ヨリ機関手  
 ニ昇進セシ時ハ六ヶ月又ハ一ヶ年ニシテ副技手即チ  
 月俸者ニセラレタシ 然ラザレバ同年月ヲ奉職シ  
 タル取負ニ給料ノ背後者タラン 即チ日給者ト月  
 俸者トノ昇給額、差甚カ大ナリ然レ又機関吏ノ入社  
 以來僅カ數日ニシテ辭職スル者多キ故ハ將來ニ於  
 ケル目的地ノ待遇ヲ知り境邊ヲ願ヒ茲ニ至ル

第三條

機関庫員ハ心身勞働ニシテホラテ常ニ汚損飛  
 揚セシ塵埃ヲ吸收シ嚴寒ニ於ケル冷水洗鑊炎暑ニ  
 於ケル焚火何レモ健康上乗務課員ニ比シ永年ノ勤  
 務ニ携ルニ依ル精勤証據受者數ニ於テ短レリ殊ニ  
 定年ニ於テ取負ヨリ五ヶ年減セラレナリ  
 五割増ヲ願フ

第四條

機関庫員ハ前記説明ノ如ク義務上如何ナル  
 場合ニ遭遇シ何日退職スルヤ又難計其ノ場合目下  
 ノ如ク薄給ニテハ漸ク今日ノ生計ヲ立ツルニ過ギ  
 ザ 前途ヲ考慮シ結果貯金セシコト又不可能ニシ  
 テ史故一朝ニシテ一度退職セシカ一家ハ忽チ糊口  
 ニ窮スル有様ニテ莫ニ吾々ノ商賣ハ嘆ハレキ次第  
 ナレバ十六年以上勤務者ノ退職給與規定改正セラ